



読み終わった新聞や雑誌、使用済みの乾電池、ペットボトルや飲料・食品用のびん・缶など、さまざまなリサイクルできる資源がごみとして出されています。

今回は、区が積極的に推進している「集団回収」と、回収した紙(資源)がどのようにリサイクルされるのかを紹介します。皆さんも「集団回収」に参加して、「資源循環型社会」を目指しましょう。

【問合せ】集団回収に関すること…リサイクル清掃課事業計画係(本庁舎7階) ☎(5273) 3318・紙のリサイクルに関すること…新宿清掃事務所業務係 ☎(3950) 2923へ。

集団回収を始めませんか

資源の回収には2つの方法があります

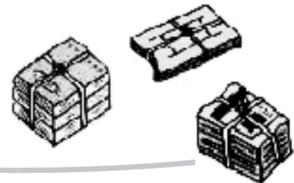
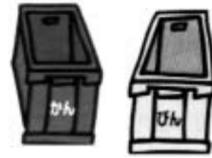
集団回収

地域の皆さんが資源回収業者の方と回収方法などを話し合っ決めて、自主的なリサイクル活動です。回収実績に応じて区から報奨金や支援物品を支給します。



区による回収

毎週1回、古紙類は集積所で、びん・缶は回収拠点で回収しています。※集積所・回収拠点へは、午前8時までに持参してください(持ち去り防止のため、前日や夜間等に出さないでください)。



※区による回収では、古紙の場合1キログラム当たり35円程度の回収経費がかかります。

区では、地域の皆さんとの協働による「集団回収」を積極的に進めています

集団回収には、「リサイクルの意識が高まる」「資源が効率よく集まる」「省資源、まちの環境美化につながる」「家庭から出るごみが減る」など、区による回収にはない多くのメリットがあります。また、最近問題になっている古紙等の資源の持ち去り対策にも効果があります。

集団回収を始めるには

住民の皆さん10世帯以上集まればスタートです

代表者・担当者など役割分担を決めます

回収業者・回収品目・回収場所などを決めます

区に団体登録をします

できるだけ多くの方に参加を呼び掛けましょう。

報奨金の会計係、回収日や回収場所のお知らせなど、皆さんで協力して決めましょう。

リサイクル清掃課事業計画係でも相談をお受けしています。

うちのマンションの管理組合でも、登録して集団回収を始めてみるわ!



集団回収のポイント

◎できるだけ多くの品目(新聞紙・雑誌・段ボール・古布・アルミ缶など)を扱い、大量に集めましょう。そのためには、多くの方に参加していただくことが重要です。

◎集団回収の資源も区の回収と同じで、きちんと分別していないと資源になりません。分別は徹底しましょう。



登録が済んだら回収開始!

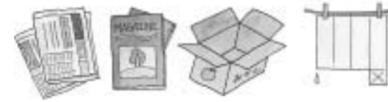
回収が始まったら、毎月の回収実績を区に報告します。

報告は、回収品目ごとの回収量を業者に記入してもらった報告書を提出していただきます。※報奨金は、回収量1キログラム当たり6円です(段ボール・アルミを除く)。6か月分をまとめて支給します。



紙のリサイクル

古紙は、リサイクルできる大切な資源です。ごみに出さずに、集団回収や区の資源回収を利用して、紙のリサイクルにご協力をお願いします。



新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パックに分けましょう。



古紙業者へ



★ポイント1★
ごみが混入しないようにしましょう
ビニールに入っているカタログなどは、ビニールから出してください。紙以外のものが混入するとリサイクルできません。



出荷しやすいように、種類別に圧縮してこん包します。



製紙工場へ

古紙から再生品を作ります



大きな洗濯機のような機械で紙を溶かします。



白い紙にするために、インクを抜いて漂白します。



洗浄した古紙原料(再生パルプ)をすいて紙にします。



紙製品に加工して再利用されます。

★ポイント2★
程よい色合いの紙が環境にやさしい
真っ白い紙が、優れた紙とは限りません。紙を白くするためには、インクを抜いたり、漂白するための薬品や水が必要です。白い紙ほど、薬品や水を大量に使い、環境に負荷がかかります。

★ポイント3★
再生品を使いましょう
古紙を原料にした製品を積極的に使いましょう。トイレットペーパーなどの使い捨てにする紙は、再生品を使用してリサイクルに参加しましょう。

ものしいコーナー

トイレットペーパー1個をつくるのに牛乳パックはいくつ必要か?

1リットルの牛乳パック6つ分でロール型トイレットペーパーが1個程度できます。

日本のトイレでは、トイレットペーパーが一般に普及する前は、ちり紙が主流でした。これも古紙をリサイクルして作られていました。

日本では古紙のリサイクルを平安時代から行っていたようです。

生活様式は変わっても、リサイクルする習慣は変えないようにしたいですね。



家庭ごみ排出実態調査を実施します

区内から発生する家庭ごみの実態を把握するため、120世帯程度を対象に家庭ごみ排出実態調査を実施します。

調査にご協力いただける世帯を選ぶため、11月中旬までに委託業者(八千代エンジニアリング株)が訪問する場合があります。ご協力をお願いします。

【問合せ】リサイクル清掃課事業計画係(本庁舎7階) ☎(5273) 3789へ。